

2025年度第2四半期(中間期) 決算補足資料

2025年11月12日

DOWAホールディングス株式会社

連結損益計算書

単位:億円(億円未満切捨て)

	2024年度		2025年度		増減			
	上期	通期	上期	通期予想	上期		通期	
売上高	3,525	6,786	3,171	6,960	△ 354	△ 10%	173	3%
営業利益	214	322	117	285	△ 97	△ 45%	△ 37	△ 12%
経常利益	269	435	156	430	△ 113	△ 42%	△ 5	△ 1%
親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益	205	271	136	310	△ 68	△ 34%	38	14%

為替・金属価格

	2024年度			2025年度		
	1Q平均	2Q平均	上期平均	1Q平均	2Q平均	上期平均
為替:(円/\$)	155.9	149.4	152.6	144.6	147.5	146.0
銅:(\$/t)	9,751	9,204	9,477	9,519	9,792	9,655
亜鉛:(\$/t)	2,833	2,779	2,806	2,641	2,824	2,733
インジウム:(\$/kg)	324	370	347	376	355	366



事業環境(2025年度2Q)

需要動向	環境・リサイクル関連	・国内における廃棄物処理及びリサイクルの受注は堅調 ・東南アジアにおける廃棄物処理の受注は増加
	自動車関連	・自動車の生産が回復基調にあったことから、自動車関連製品・サービスの受注・販売は増加
	新エネルギー関連	・太陽光パネル向け銀粉は、2024年度2Q以降、需要の調整局面の継続に加え、競合他社との競争激化により、販売は減少
	情報通信関連	・AIサーバー向けなどの需要が堅調であったことから、情報通信関連製品の販売は増加
相場環境	・平均為替レートは前年同期比で円高ドル安で推移 ・金、銀及びPGM(白金族金属)などの貴金属の平均価格は上昇	
コスト	・電力代などのエネルギーコストは前年同期比で減少 ・製錬原料の購入条件の悪化に加え、人件費や減価償却費などは増加	

※2024年度1Qを100として指数化

			2024年度				2025年度	
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
	環境・リサイクル	国内廃棄物中間処理量	100	90	90	86	95	89
		家電リサイクル処理台数	100	100	97	94	103	103
		東南アジア廃棄物処理額	100	91	112	122	98	105
	製錬	リサイクル原料取扱量 (小坂製錬)	100	97	103	98	97	85
		亜鉛生産量	100	61	99	62	81	71
	電子材料	LED販売量	100	112	114	95	101	123
		銀粉販売量	100	64	47	30	21	14
	金属加工	伸銅品販売量	100	102	109	99	104	108
	熱処理	熱処理加工売上高	100	103	103	108	101	108
		工業炉売上高	100	143	137	291	115	166

2025年度上期 セグメント別損益 前年同期比

単位:億円(億円未満切捨て)

	2024年度 上期			2025年度 上期			増減			経常利益の増減理由
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環境・ リサイクル	860	77	77	994	68	61	133	△ 8	△ 15	(+)国内における廃棄物処理単価の上昇 (△)デリバティブ評価損失の計上 (△)減価償却費や販管費の増加 (△)持分法投資損益の悪化
製 錬	1,329	84	122	1,460	22	44	130	△ 61	△ 78	(+)金属価格の上昇 (△)デリバティブ評価損失の計上 (△)製錬原料の購入条件の悪化 (△)持分法投資損益の悪化
電 子 材 料	1,024	9	12	413	△ 16	△ 5	△ 610	△ 25	△ 17	(+)近赤外LED・PDの増販 (△)銀粉の収益悪化(減販) (+)有償サンプル代収入の増加
金 属 加 工	629	35	38	675	24	24	45	△ 10	△ 13	(+)自動車・情報通信関連製品・サービスの需要増 (△)2024年度1Qにおける銅価格上昇効果の剥落 (△)デリバティブ評価損失の計上
熱 処 理	150	5	6	160	7	10	10	2	3	(+)自動車関連製品・サービスの需要増
そ の 他 全 社 ・ 消 去	△ 468	2	12	△ 532	9	19	△ 64	6	7	(+)持分法投資利益の増加など
合 計	3,525	214	269	3,171	117	156	△ 354	△ 97	△ 113	



経常利益の要因別分析

単位:億円(億円未満切捨て)

2025年度上期－2024年度上期	環境・ リサイクル	製錬	電子材料	金属加工	熱処理	その他	合計
施策効果・販売増減など	7	△ 4	△ 23	0	3	9	△ 6
うち実収差量(数量差)	－	3	－	－	－	－	3
実収差量(金属価格単価差)	－	24	－	－	－	－	24
外貨建収入為替差	－	△ 5	△ 1	－	－	－	△ 7
原料条件(条件差)	－	△ 26	－	－	－	－	△ 26
払出時価簿価差・期末時価評価差	－	△ 42	－	△ 6	－	－	△ 48
電力代	－	5	－	－	－	－	5
製造原価(減価償却費他)・販管費・開発研究費	△ 16	△ 12	△ 0	△ 4	△ 1	△ 2	△ 37
営業利益増減	△ 8	△ 61	△ 25	△ 10	2	6	△ 97
営業外収支の影響							
・持分法損益	△ 6	△ 9	△ 0	△ 0	－	2	△ 14
・その他	△ 0	△ 7	8	△ 2	1	△ 1	△ 1
経常利益増減	△ 15	△ 78	△ 17	△ 13	3	7	△ 113

2025年度上期 セグメント別損益 5/13予想比

単位:億円(億円未満切捨て)

	2025年度 上期予想(5/13公表)			2025年度 上期実績			増減			経常利益の増減理由
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環境・リサイクル	951	59	57	994	68	61	43	9	4	(+)国内における廃棄物処理単価の上昇 (+)金属価格の上昇 (△)持分法投資損益の悪化
製錬	1,495	52	64	1,460	22	44	△ 34	△ 29	△ 19	(+)円安、金属価格の上昇 (△)低価法・デリバティブ評価損失の計上 (+)持分法投資利益の増加
電子材料	530	△ 13	△ 6	413	△ 16	△ 5	△ 116	△ 3	0	(+)近赤外LED・PDの増販 (△)銀粉の収益悪化(減販) (+)有償サンプル代収入の増加
金属加工	668	21	21	675	24	24	7	3	3	(+)情報通信関連製品の増販 (+)金属価格の上昇 (△)デリバティブ評価損失の計上
熱処理	162	7	7	160	7	10	△ 1	0	3	(+)自動車関連製品・サービスの需要増
その他、全社・消去	△ 489	1	10	△ 532	9	19	△ 43	8	9	(+)持分法投資利益の増加など
合計	3,317	128	153	3,171	117	156	△ 145	△ 10	3	

単位:億円(億円未満切捨て)

	2025年 3月末	2025年 9月末	増減		2025年 3月末	2025年 9月末	増減
流動資産	3,670	3,750	79	流動負債	2,016	2,083	67
				固定負債	558	568	9
固定資産	3,064	3,072	7	自己資本	3,984	3,993	9
				非支配株主持分	176	177	0
総資産	6,735	6,822	87	負債・純資産計	6,735	6,822	87
有利子負債					812	835	22
自己資本比率(%)					59.2%	58.5%	△ 0.6

- ✓ 金属価格の上昇に伴う棚卸資産の増加により、当期末の総資産額は前期末比+87億円の6,822億円となった。



連結キャッシュ・フロー計算書

単位:億円(億円未満切捨て)

	2024年度 上期	2025年度 上期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 30	193	223
税金等調整前四半期純利益	294	163	△ 130
減価償却費	128	144	15
法人税等	△ 45	△ 63	△ 18
棚卸資産	△ 504	△ 127	376
その他	97	76	△ 20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 145	△ 121	24
設備投資	△ 203	△ 159	44
その他投資	57	37	△ 20
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 158	△ 63	94
キャッシュ・フロー計	△ 334	8	342



2025年度 通期業績予想

単位:億円(億円未満切捨て)

	2024年度 実績	2025年度 予想				増減	
		5/13公表	今回公表	増減			
	①	②	③	(③ - ②)		(③ - ①)	
売上高	6,786	6,920	6,960	40	1%	173	3%
営業利益	322	240	285	45	19%	△ 37	△ 12%
経常利益	435	340	430	90	26%	△ 5	△ 1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	271	270	310	40	15%	38	14%

2025年度上期の経常利益は、金属価格の上昇等により、2025年5月13日に公表した前回予想を上回りました。下期について、相場環境は前回予想に比べて円安ドル高となり、金、銀、銅及び亜鉛の平均価格が上昇するという前提としています。需要動向については、新エネルギー関連製品を除き、主力製品・サービスの需要は堅調に推移する見通しです。また、金属価格の上昇に伴い、海外亜鉛鉱山の持分法投資利益の増加を見込んでいます。

これらを踏まえて見直しを行った結果、2025年度の通期業績予想を上記の通りに上方修正しました。

2025年度 通期業績予想 セグメント別損益 前年比

単位:億円(億円未満切捨て)

	2024年度 実績			2025年度 予想(今回公表)			増減			経常利益の増減理由
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環境・ リサイクル	1,801	139	149	1,980	137	140	178	△ 2	△ 9	(+)東南アジアにおける廃棄物処理の受注増 (△)デリバティブ評価損失の計上 (△)持分法投資損益の悪化
製錬	2,663	105	171	3,420	102	191	756	△ 3	19	(+)金属価格の上昇 (△)製錬原料の購入条件の悪化 (△)デリバティブ評価損失の計上 (+)持分法投資利益の増加
電子材料	1,648	△ 5	3	820	△ 46	△ 15	△ 828	△ 40	△ 18	(+)近赤外LED・PDの新製品の立ち上がり (△)銀粉の収益悪化(減販、コスト増) (+)有償サンプル代収入の増加
金属加工	1,287	52	59	1,430	59	59	142	6	△ 0	(+)情報通信関連製品の増販 (+)金属価格の上昇 (△)デリバティブ評価損失の計上
熱処理	337	21	21	340	19	22	2	△ 2	0	—
その他、 全社・消去	△ 952	9	30	△ 1,030	14	33	△ 77	4	2	(+)持分法投資利益の増加など
合計	6,786	322	435	6,960	285	430	173	△ 37	△ 5	

2025年度 通期業績予想 セグメント別損益 5/13予想比

単位:億円(億円未満切捨て)

	2025年度 予想(5/13公表)			2025年度 予想(今回公表)			増減			経常利益の増減理由
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環境・ リサイクル	1,927	121	130	1,980	137	140	53	16	10	(+)国内における廃棄物処理単価の上昇 (+)金属価格の上昇 (△)持分法投資損益の悪化
製錬	3,093	60	110	3,420	102	191	327	42	81	(+)円安、金属価格の上昇 (△)低価法・デリバティブ評価損失の計上 (+)持分法投資利益の増加
電子材料	1,169	△ 20	1	820	△ 46	△ 15	△ 349	△ 26	△ 16	(+)近赤外LED・PDの増販 (△)銀粉の収益悪化(減販、コスト増) (+)有償サンプル代収入の増加
金属加工	1,367	49	50	1,430	59	59	63	10	9	(+)情報通信関連製品の増販 (+)金属価格の上昇 (△)デリバティブ評価損失の計上
熱処理	353	23	24	340	19	22	△ 13	△ 4	△ 2	(△)設備販売の翌年度への期ずれ
その他、 全社・消去	△ 989	7	25	△ 1,030	14	33	△ 41	7	8	(+)持分法投資利益の増加など
合計	6,920	240	340	6,960	285	430	40	45	90	

2025年度 下期業績予想 セグメント別損益 5/13予想比

単位:億円(億円未満切捨て)

	2025年度 下期予想(5/13公表)			2025年度 下期予想(今回公表)			増減			経常利益の増減理由
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環境・ リサイクル	976	62	73	985	68	78	9	6	5	(+)不燃性廃棄物の再資源化の処理量増加 (+)金属価格の上昇
製錬	1,598	7	46	1,959	79	146	361	71	100	(+)円安、金属価格の上昇 (△)亜鉛やPGM回収量の減少 (+)持分法投資利益の増加
電子材料	639	△7	7	406	△29	△9	△232	△22	△16	(△)銀粉の収益悪化(減販、コスト増) (+)有償サンプル代収入の増加
金属加工	699	28	29	755	34	34	56	6	5	(+)金属価格の上昇
熱処理	191	16	17	179	11	11	△11	△4	△5	(△)設備販売の翌年度への期ずれ
その他、 全社・消去	△500	5	15	△497	4	13	2	△1	△1	—
合計	3,603	112	187	3,788	167	273	185	55	86	

2025年度 通期業績予想 セグメント別損益(上期・下期)

単位:億円(億円未満切捨て)

	2025年度 上期実績			2025年度 下期予想			2025年度 予想 通期		
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益
環境・ リサイクル	994	68	61	985	68	78	1,980	137	140
製錬	1,460	22	44	1,959	79	146	3,420	102	191
電子材料	413	△ 16	△ 5	406	△ 29	△ 9	820	△ 46	△ 15
金属加工	675	24	24	755	34	34	1,430	59	59
熱処理	160	7	10	179	11	11	340	19	22
その他 全社・消去	△ 532	9	19	△ 497	4	13	△ 1,030	14	33
合計	3,171	117	156	3,788	167	273	6,960	285	430

○ 前提条件・感応度(2025年度下期)

感応度(営業利益/下期)

単位:億円

	前提条件	変動幅	感応度
為替	148.0 円/\$	±1円/\$	2.4
銅	10,000 \$/t	±100 \$/t	0.1
亜鉛	3,000 \$/t	±100 \$/t	2.5
インジウム	350 \$/kg	±10 \$/kg	0.3

※為替感応度の内訳は、製錬部門2.2億円、電子材料部門0.2億円です。

為替、金属価格

	2024年度			2025年度				(参考)
	上期平均	下期平均	年度平均	上期前提	上期平均	下期前提	年度平均	2025年 10月平均
為替:(円/\$)	152.6	152.5	152.6	142.0	146.0	148.0	147.0	151.3
銅:(\$/t)	9,477	9,262	9,370	9,000	9,655	10,000	9,828	10,696
亜鉛:(\$/t)	2,806	2,943	2,874	2,600	2,733	3,000	2,866	3,149
インジウム:(\$/kg)	347	347	347	350	366	350	358	356

感応度については、現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の影響額は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

投資の状況

単位:億円(億円未満切捨て)

	2022年度			2023年度			2024年度			2025年度 上期			2025年度 通期		
	設備投資 投融資	研究開発 投資	合計	設備投資 投融資	研究開発 投資	合計	設備投資 投融資	研究開発 投資	合計	設備投資 投融資	研究開発 投資	合計	設備投資 投融資	研究開発 投資	合計
環境・リサイクル	80	5	85	98	5	103	124	6	130	63	3	66	155	8	164
製 錬	109	21	131	131	39	170	180	27	207	38	8	46	91	17	108
電 子 材 料	44	46	91	56	47	104	39	44	83	13	21	34	40	50	90
金 属 加 工	54	7	61	64	7	71	56	8	65	38	4	42	65	9	75
熱 処 理	15	2	18	18	3	21	18	3	21	11	1	13	23	3	27
全 社 、 そ の 他	37	1	38	28	1	29	48	0	48	16	1	17	40	2	42
合 計	341	85	427	398	104	502	467	89	556	182	39	221	418	91	509

※製錬の研究開発投資額には、鉱山開発投資を含んでいます。

(参考) 減価償却費

	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025年度 上期	2025年度 通期
環境・リサイクル	78	76	82	41	92
製 錬	57	61	74	43	94
電 子 材 料	35	38	40	16	41
金 属 加 工	33	36	45	21	49
熱 処 理	24	24	24	11	25
全 社 、 そ の 他	9	15	20	10	24
合 計	239	252	287	144	328

■2025年度の主な投資

環境・リサイクル:埋立処分場の拡張、九州地区のリサイクル事業拠点(熊本新工場)の新設、リサイクル原料の前処理設備の増強建設

製錬:事業基盤の整備、製錬設備の更新

金属加工:伸銅品生産設備の更新

全社:インフラ設備の維持更新(水力発電所など)

○ (参考)ヒストリカルデータ

連結財務数値

単位:億円(億円未満切捨て)

		2023年度					2024年度					2025年度				
		1Q	2Q	3Q	4Q	年度	1Q	2Q	3Q	4Q	年度	1Q	2Q	3Q	4Q	年度
合計	売上高	1,909	1,797	1,809	1,655	7,171	1,889	1,635	1,646	1,614	6,786	1,601	1,570	-	-	-
	営業利益	73	69	83	73	300	117	97	41	65	322	64	52	-	-	-
	経常利益	126	92	113	116	447	142	127	75	90	435	86	69	-	-	-
	親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	78	53	108	38	278	117	87	32	33	271	64	72	-	-	-
環境・リサイクル	売上高	371	355	388	387	1,503	442	418	466	474	1,801	489	504	-	-	-
	営業利益	31	24	29	20	105	41	35	37	24	139	39	28	-	-	-
	経常利益	35	23	29	23	111	45	32	44	27	149	36	25	-	-	-
製錬	売上高	1,033	818	700	625	3,178	729	600	651	681	2,663	742	718	-	-	-
	営業利益	29	18	17	24	89	43	40	△ 10	31	105	19	3	-	-	-
	経常利益	64	30	38	48	182	52	69	6	42	171	36	7	-	-	-
電子材料	売上高	384	455	547	444	1,831	600	423	359	264	1,648	226	186	-	-	-
	営業利益	△ 0	5	6	4	16	8	1	△ 2	△ 13	△ 5	△ 9	△ 6	-	-	-
	経常利益	7	10	7	9	35	12	0	1	△ 11	3	△ 5	0	-	-	-
金属加工	売上高	267	282	310	304	1,164	305	324	332	326	1,287	330	344	-	-	-
	営業利益	8	11	20	9	49	21	13	9	7	52	9	15	-	-	-
	経常利益	9	12	20	10	51	22	15	8	12	59	7	16	-	-	-
熱処理	売上高	67	81	82	91	322	70	80	78	108	337	73	86	-	-	-
	営業利益	1	6	7	8	24	1	4	5	10	21	1	5	-	-	-
	経常利益	4	8	7	11	32	3	3	6	8	21	2	8	-	-	-
その他、 全社・消去	売上高	△ 214	△ 196	△ 219	△ 198	△ 828	△ 257	△ 210	△ 243	△ 240	△ 952	△ 261	△ 270	-	-	-
	営業利益	2	2	4	6	15	1	1	1	4	9	4	5	-	-	-
	経常利益	4	7	9	13	34	6	5	7	11	30	8	10	-	-	-

為替、金属価格

		2023年度					2024年度					2025年度				
		1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均
為替:(円/\$)		137.4	144.6	147.9	148.6	144.6	155.9	149.4	152.4	152.6	152.6	144.6	147.5	-	-	-
銅:(\$/t)		8,478	8,356	8,169	8,444	8,362	9,751	9,204	9,178	9,346	9,370	9,519	9,792	-	-	-
亜鉛:(\$/t)		2,540	2,429	2,498	2,449	2,479	2,833	2,779	3,048	2,838	2,874	2,641	2,824	-	-	-
インジウム:(\$/kg)		197	241	235	234	227	324	370	341	353	347	376	355	-	-	-

資源がめぐる真ん中に。

DOWA

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。